

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公表番号】特表2011-517552(P2011-517552A)

【公表日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2011-024

【出願番号】特願2010-550217(P2010-550217)

【国際特許分類】

C 1 3 K 13/00 (2006.01)

C 1 3 K 1/02 (2006.01)

C 0 7 C 29/141 (2006.01)

C 0 7 C 31/26 (2006.01)

C 0 7 C 31/18 (2006.01)

C 0 7 C 29/80 (2006.01)

C 0 7 C 29/86 (2006.01)

C 0 7 C 29/76 (2006.01)

C 0 7 D 493/04 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 1 3 K 13/00

C 1 3 K 1/02

C 0 7 C 29/141

C 0 7 C 31/26

C 0 7 C 31/18 A

C 0 7 C 29/80

C 0 7 C 29/86

C 0 7 C 29/76

C 0 7 D 493/04 1 0 1 D

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月26日(2012.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

該無機の溶融塩の水和物が、Zn、Ca、及びLiのハロゲン化物及びそれらの混合物の水和物からなる群から選択される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 13】

遷移金属の塩が、0.01 ~ 5 の遷移金属：ポリオールのモル比で該無機の溶融塩に存在する、請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 5】

上記多糖類が、ヘミセルロースを含む、請求項 1 ～ 2 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 6】

上記多糖類がセルロースを含み、該セルロースがソルビトール及び／又はアンヒドロソルビトール及びジアンヒドロソルビトール（イソソルバイド）に転化される、請求項 1 ～ 2 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 7】

上記多糖類がヘミセルロースを含み、該ヘミセルロースがキシリトール及び／又はアンヒドロキシリトールに転化される、請求項 1 ～ 2 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 8】

上記単糖類がグルコースを含み、該グルコースが、イソソルバイド及びイソマンニドに転化される、請求項 1 ～ 2 7 のいずれか 1 項に記載の方法。